

次ノ復職セシメトスルニ付シテモ申論ハ駁  
押問答ノ迄ニ至ルニ付シテハ松方社長  
洋行不在中ノ一紙張ニテハ尋々要領ヲ得ス  
委員等ノ現下ノ騒擾ヲ鎮圧スル上ニ於テ明  
後十日午前中リ分一社會見ヲ多クシテ要事ハ會  
社側ニテ決シテ午後四時會見ヲ終リ先  
ニ右報告ハ本社前事務所ニ於テ却テ喧騒  
ヲ起スニ付ト認メルヲ以テ工場内ニテ為スヘク殊ニ學  
生等止メ騒擾ヲ止メテ各々報告スルニ付  
諸委員等ノ工場内ニ於テ騒擾未ダ稍告スルカ  
至斷不調ハ既立ノ事實ナリト信スルモカ  
騒擾ヲ鎮ス等ノ事ナク若略ニ工場内ニテ三々  
仁々其事同ノ教候スルモノ及一部ハ十日午  
後

了ニシテ  
工場ノ使用スル各種ノ小機等ヲ造リ午後  
四時五十分全ク退場執シモ帰宅スルニ付  
行勤

暮合長

尚市内暮合川造船所暮合ノ工場ハ  
職工総數八百九十五人ヲ有セルが因所職工ハ  
本社并ニ兵隊ノ工場ニ於テハ數日末四罷業ノ  
状態繼續サレモ此レノ獨リ暮合ノ工場ノ社  
岸ノ火災視シ平日通り執事スルハ情ニ於テ  
恐ヒスト云フモノアリ方ハ大正八年中免業ノ際  
モ之レト多ク加セズレテ先ニテ優遇セラルル鑑ニ平  
穩ニ新業ノ得業ヲ説クモノアリ強執ニ限ナル  
モ市内各工場ノ状況ハ浮動セル干係アリト午前  
十一時頃ヨリ溶鉱炉ニ場ヲ除ク全部職工ハ